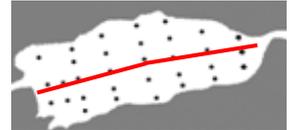


2025年3月 宍道湖 塩分・溶存酸素

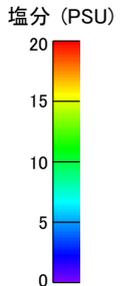
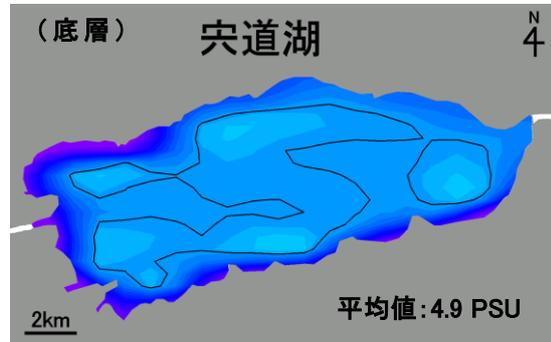
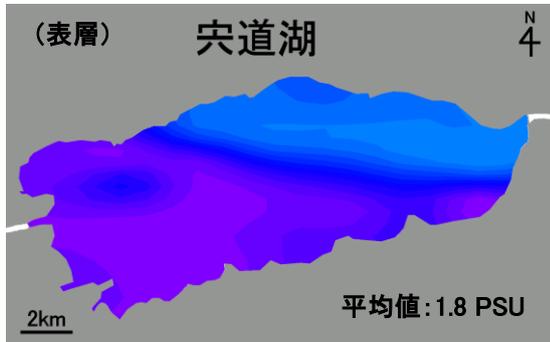
水域	調査日	天候	海況	水温 (表層平均)
宍道湖	2025年3月5日	雨	南1m/秒 → 北3m/秒	6.9℃

● 調査地点 — 鉛直ライン



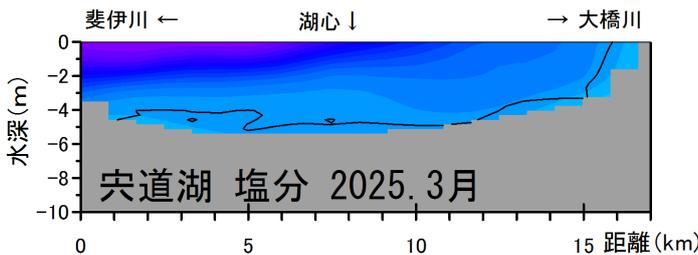
調査定点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



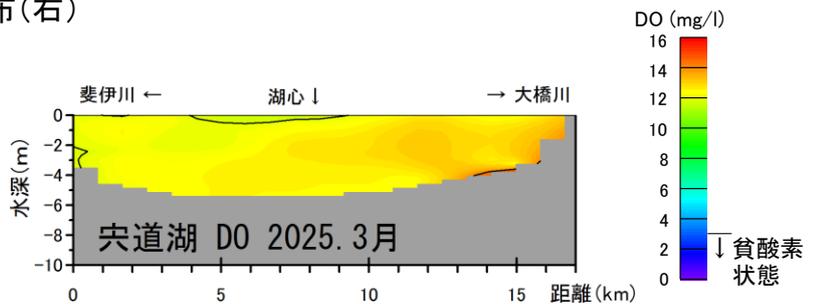
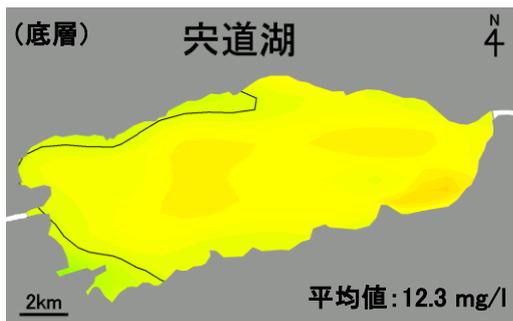
※塩分濃度のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布

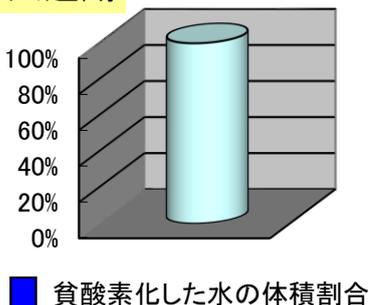


表層塩分の値は、西部から南部にかけて低い値を示し、全域の6割程度が1 PSU以下でした。これは3日前から続く降雨によるものと考えられます。底層では、全域で大きな差はみられませんでした。平年値と比較すると、表層・底層ともに平年を下回っていました。(『R6 年度水質状況』を参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



宍道湖



溶存酸素濃度は、水平・鉛直分布に変化はみられず、全域で高い値を示しました。3 mg/l未滿の貧酸素水の体積割合と湖底面積に占める貧酸素水の割合はともに0%でした。

貧酸素水体積割合は、平年をやや下回りました(『R6 年度水質状況』を参照)。

● R6 年度水質状況

